

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名		道路改築事業		路河川名等	(主)信濃信州新線	
事業毎の通番		4	市町村名	長野市	箇所名(ふりがな)	
事業毎の通番		4	市町村名	長野市	箇所名(ふりがな)	
事業目的		当該路線は信濃町から長野市信州新町地区まで繋ぐインターアクセスや、戸隠神社や奥裾花自然園といった観光地を連携する重要な幹線道路である。しかし、現道は幅員狭小のため、交通の難所になっており、特に観光シーズンの通行に支障をきたしている。県防災計画の2次緊急輸送路線でもあるため、拡幅を行い、安全で円滑な通行を確保するものである。				
しあわせ信州創造プランにおける位置付け		5-2 快適で暮らしやすいまちづくり(暮らしを支える道路網の整備)	事業実施の根拠法令等	道路法		
関連する事業、計画等		長野県地域防災計画、長野市地域防災計画				
保全対象・範囲 受益対象・範囲		現況交通量：437台/日				
着手年度		平成28年度	事業期間	4年間	事業費(千円)	
完成年度(見込み)		平成31年度	費用対効果	2.0	財源内訳(千円)	
全体事業内容(主な工種)		道路築造工 L=500m、W=5.5(7.0)m	国庫	90,000	その他	
年度事業内容(主な工種)		測量設計 一式 用地測量 一式	県債	72,000	一般財源	
事業効果		直接的効果(定量的・定性的) 走行時間、経費等の減少 2.51億円 緊急輸送路(2次)の整備				
事業効果		間接的効果(定量的・定性的) 地域間交流の促進 観光振興				
評価の視点	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>代替道路の有無：なし</li> <li>交通結節点アクセス：信濃町IC、長野市営バス参宮線、大望峠線、JR長野駅</li> <li>観光地アクセス：観光地に通じる道路(鬼無里～戸隠宝光社、中社、奥社)</li> <li>地域の活性化：観光地である長野市鬼無里地区と戸隠地区を連絡する道路(観光交流)</li> </ul>			評価	A
	重要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>関連計画、重点施策との整合：長野県地域防災計画、長野市地域防災計画</li> <li>緊急輸送路の路線指定：緊急輸送路(2次)</li> <li>地域指定：信越観光圏域、振興山村、過疎地域、特別豪雪地帯、積雪地域に指定</li> </ul>			評価	A
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>費用対効果(B/C)：1.4</li> <li>事業期間：4年間</li> <li>代替案の検討：擁壁、盛切土について検討を行う</li> <li>他事業との連携：なし</li> </ul>			評価	A
	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年の交通事故件数：1件</li> <li>危険箇所対策：落石危険箇所の対策</li> <li>歩道整備：整備なし</li> <li>道路構造：現況幅員3.5～4.0m</li> </ul>			評価	B
	計画熟度	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業情報の共有：関係者へ周知</li> <li>地域の取り組み：積極的な取り組みがある(鬼無里小川流域地域期成同盟会)</li> <li>地域の合意形成：事業目的について合意形成が図られている</li> <li>住民との協働：住民独自パトロールにより、修繕箇所を年1回要望する取り組み及び沿道の草刈り実施</li> </ul>			評価	A
	部意見	事業の必要性、重要性及び効率性が高いため、平成28年度から新規事業化した。	行政改革課意見	現道は幅員狭小で、交通の難所になっており、観光シーズンの通行に支障をきたしているため、必要性、重要性が認められる。	評価結果	総合評価
				○	A	

事業概要説明図表	位置図		写真		
	①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当該路線は信濃町から長野市信州新町地区まで繋ぐインターアクセスや、戸隠神社や奥裾花自然園といった観光地を連携する重要な幹線道路である。また、長野県地域防災計画の第2次緊急輸送路に指定されているが、幅員が狭く、通行に支障をきたしている状況にあることから、道路拡幅事業の早期実施が求められている。			
	②地域からの要望経緯及び地域の関わり	鬼無里小川流域地域期成同盟会からの要望、鬼無里峯区及び戸隠上楠川区からの要望がある。			
	③事業説明等の経緯	H26.10地形測量の立ち入りについて峯区長、上楠川区長に説明し、関係地権者に周知。 H27.6に期成同盟会現地調査において峯区長、上楠川区長に説明実施。 H27.10に設計内容について地元説明を実施。			
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	長野県地域防災計画(第2次緊急輸送路)				
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	切土、盛土を最小限として地形形状の変更を極力抑えるよう検討している。				
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、安全な通行が確保されることにより、鬼無里、戸隠間の観光交流活性化が期待できる。				
⑦その他	事業代表地点の緯度経度		北緯:N 36° 43' 17" 東経:E 138° 3' 9"		